

出演ミュージシャン

## 江藤良人 スペシャルグループ



江藤良人(ds)



井上陽介(b)



鈴木央紹(ts)



和泉聡志(g)

江藤良人 えとう よしひと < Drums >

1973年4月14日、三重県鈴鹿市白子出身。10歳からドラムを始める。'94年 土岐英史(as)セッションでデビュー。'96年から本格的にプロ活動を開始。以後、池田芳夫(b)DADA、中本マリ(vo)等に参加。'98年、渡辺貞夫(as)バンドに参加。モントルー・ジャズ・フェスティバルに出演。'99年、綾戸智絵(vo) "Friends"コンサートツアー、アルバム制作に参加。2002年、初リーダーアルバム『江藤良人/ANIMAL HOUSE』をリリース。orange pekoeのレコーディング、コンサートツアーに参加。2005年、2作目のリーダーアルバム『江藤良人/RAY』をリリース。'06年『ルパン三世』の音楽で有名な作曲家/ピアニストの大野雄二率いる "Yuji Ohno & Lupintic Five"に参加。現在もアルバム制作、ライブツアーを継続中。また、日野皓正(tp)、大西順子(p)、Lee konitz(as)、Eddie Gomez(b)等と共演。現在は自己のグループ『江藤良人 Funk Jones』の他、大野雄二(p)トリオ、石井彰(p)トリオ、竹内直(ts)カルテット、the EROSに参加。様々なセッションで活動中。柔らかくしなやかなシンバルレガート、繊細さとパワフルさを兼ね備えたドラムプレイが特徴。共演者に絶大な信頼感をもたらす。2011年3月3枚目の最新リーダー作『Three-Act Play』をリリース。

<http://eto.mockhillrecords.com/>

## 山下真理デュオ



山下真理 (vib&marimba)



佐藤正道(p)

山下真理 やました まり < Vibraphone & Marimba >

1973年6月1日、三重県鈴鹿市生まれ。3歳からクラシックピアノによる音楽教育を受け、9歳より吹奏楽部で打楽器を始める。同朋高校音楽科、洗足学園大学音楽学部では、打楽器全般を専攻し、同大学音楽専攻科修了。在学中に前田音楽奨励賞、日本クラシック音楽コンクール特別賞受賞。読売中部新人演奏会、川崎新人演奏会、川崎市文化財団主催『FMクラシックライブ』に出演。専攻科在学中ゲラリー・パートンにレッスンを受けたことがきっかけでヴィブラフォンに興味を持ち、1999年1月渡米。パークリー音楽大学卒業。2003年1月帰国。東海地方を中心に演奏活動を開始。さまざまなミュージシャンと共演する中、作曲をはじめ。自身のレーベルErato Musicより2008年3月、ファーストアルバム『Erato / エラート』発表。2010年2月、セカンドアルバム『Sunflower / サンフラワー』発表。2010年11月『Duet / デュエット』発表。東海地区を中心に関東、関西でも演奏活動を展開中。

<http://www.mariyamashita.com/>

## 中村好江わくわくHOT8



中村好江(tp)



海付豊(cl)



福永幸治(ts)



石原由理(tb)



仲谷詠守  
(bj・g・vo)



古川奈都子  
(p&vo)



北川弘幸(b)



山下佳孝(ds)

中村好江 なかむら よしえ < Trumpet >

9歳の頃よりトランペットを初めて以来、数々のコンクールにて優勝。中学1年時にJAZZ発祥地ニューオーリンズへ渡り、テキサス州ジャズのとりこに。同時期から、地元プロショーバンドのラテンバンド"Maria Elena"、エチソンテキサスバンドにて全国各地演奏活動をまわる。また、12歳の頃より、アメリカ、ジャマイカ、キューバ、タヒチ、オーストラリア、アジア、ヨーロッパなどで、様々な本場の音楽に接し、異文化を学び、体験する。18歳で単身N.Y.のハーレムに行き世界的に有名なトランペッター、Lew Solff、Jon Faddisに師事。19歳のとき、以前から親交のあったジャズ界の大御所、故・松本英彦氏の勧めで銀座ヤマハホールの公演をかわきりに精力的にソロ活動を展開中。その活動は数々の新聞にも取り上げられ、テレビにも多数出演。東海NHKオアシス21オープニング記念番組特集にて「中村好江トーク&ライブ」を1時間生放送にて出演。現在、TVでは国民健康保険CM、JR伊勢鉄道CM放映中。そして、地元鈴鹿の教育委員会より派遣講師として、子ども達とのふれあい講演、音楽鑑賞、奉納演奏、神社コンサートLive等も行っている。また、中嶋悟氏なども努めるPR大使で、鈴鹿市ときめきカルチャー大使として任命される。自身のBand、中村好江わくわくHOT6にて東海地方、関西地方、東京など势力的に活動。持ち前の底抜けの明るさと元気さで、幅広い年齢層から人気を得ている。

<http://www.tpyoshie.com/>